



第三中学校だより

校訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

学校教育目標

気づき・考え・挑戦する ～新時代を生きる力を創造する～

和光市立第三中学校 〒351-0104 埼玉県和光市南2-2-1
TEL 048-461-3306 ホームページ <http://3chu.wako-city.ed.jp/>
相談室 TEL048-461-6698

令和7年5月1日発行

「健康な体 豊かな心 たゆまぬ学習」

校長 鈴木

学校内の木々も緑が濃くなり、初夏を思わせる陽気になりました。また、咲き誇っていた桜も緑が濃くなり、新緑がさわやかな季節を迎えています。

入学して以来、1か月が過ぎようとしています。4月は、緊張感を持って過ごしていた1年生、新たな気持ちでスタートした2、3年生も、疲れが出る頃ではないでしょうか。環境が変われば気を使いますし、環境に慣れようとして無理をしてしまったかもしれません。5月の連休は、そのような疲れを取りつつ、有意義に過ごし、心身をリフレッシュしてください。ご家庭でも、お子様と一緒に4月の学校生活を振り返る機会としていただければと思います。連休中は、高温の日も予想されています。熱中症の危険が高いのは、気温が急に上がる5月、6月とも言われています。体が暑さに慣れていないことが原因です。体調には、十分注意するようお願いします。

部活動についてですが、4月25日が本入部の日でした。新たな気持ちで入部を決めた1年生、後輩を迎えて更なる意欲を持った2年生、3年間の集大成という思いで臨む3年生。それぞれの思いが相乗効果になって活動に波及し、「自主的・主体的な活動」に繋がってほしいと願っています。4月末から、各部活動ごとに保護者会も実施されています。お忙しい中かと存じますが、ご参加いただきますようお願いいたします。また、5月13日から15日は、オープンスクールとして授業公開を予定しております。教育活動の一部ではございますが、ぜひ、お子様の様子をご覧いただければと存じます。

さて、5月号の表題である「健康な体 豊かな心 たゆまぬ学習」ですが、本校の校訓です。校訓とは、「学校で、教育上の理念・目標を成文化したもの」とされており、分かりやすい言葉になっています。本校は、創立50年目を迎える長い歴史と伝統のある学校です。当時の学校と地域が一緒になって開校時に校訓を考え、現在に至っています。

この校訓は、知・徳・体にわたる「生きる力」を育むためのものであると捉えています。この3つは、「令和7年度和光市教育行政アクションプラン」においても、表記の仕方は多少異なりますが、明記されています。健康な体(健やかな体の育成)は、「生涯にわたって健康な生活を送るための基礎となる体づくりや規則正しい生活習慣の確立など、児童生徒の体力の向上や学校保健の充実を図るとともに、食育の推進を図る」とあります。豊かな心の育成は、「子供たちに思いやりの心や規範意識、望ましい勤労観や職業観など豊かな人間性や社会性を育むとともに、他者と協働して何かを成し遂げる力を育み、自己肯定感・自己有用感を高める」とあります。たゆまぬ学習(確かな学力の育成)は、「主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善を図り、新しい時代に生きる児童生徒一人一人の学力や学習意欲を伸ばす教育」とあります。本校の諸先輩方と地域の方が作った校訓が現在まで脈々と受け継がれ、様々なところで繋がって今も生きています。今後も、第三中学校、生徒、地域が共通の理念とし、受け継いでいきたいと思えます。ただし、時代の要請や学校が直面する状況等に応じて、改善を加え、柔軟に見直しをしていくことも必要になるかもしれません。その時こそ、学校・家庭・地域が一体となって「熟議」ができるような学校づくりを目指してまいります。

